

## 第3回アジア・ヒートポンプ・蓄熱ネットワーク(AHPNW)会合をハノイ(ベトナム)にて開催

需要サイドでの高効率なヒートポンプ・蓄熱技術の普及拡大は、省エネルギーの推進、地球温暖化対策の観点から急務であり、とりわけ急速な経済発展に伴いエネルギー需要の増大が続いているアジア各国は、その普及拡大に向けて連携していくことが必要です。そのような観点から、平成23年10月、アジア主要5カ国(中国、インド、日本、韓国、ベトナム)の関係者によりアジア・ヒートポンプ・蓄熱技術ネットワーク(AHPNW)を設立しました。

このたび第3回会合が平成25年10月8、9日にハノイ(ベトナム)にて開催され、初日はオープンセミナー形式で約40名が出席しました。各国からは、「産業用および住宅用分野におけるヒートポンプ・蓄熱技術の研究および発展について」をテーマとしたご講演をいただくなど、様々な発表が行われました。日本からは、専門家である中部電力(株)技術開発本部エネルギー応用研究所 研究主幹 渡邊激雄氏に「最先端技術である産業分野におけるヒートポンプについて」と題し、その仕組みや冷媒、製品別の適用可能な工程、実際の導入事例等について、ご講演いただきました。2日目のAHPNW参加組織によるクロースドミー

ティングでは、今後の活動について活発な議論が展開されました。今後はニューズレターの発刊、会合開催のみならず、共同プロジェクトなどを実施し、AHPNWの認知度・プレゼンスを高めるとともに、参加国の拡大も図っていきたいと考えております。

### プログラム

| 発表者                             | 発表内容                                |
|---------------------------------|-------------------------------------|
| 韓国産業技術試験院<br>Dr. Jun-Young Choi | ヒートポンプのエネルギー効率を算出する新手法の開発について       |
| 中国建築科学研究院<br>Dr. Zhang Shicong  | 中国におけるヒートポンプおよび蓄熱システムの普及について        |
| ハノイ工科大学<br>Dr. Nguyen Nguyen An | 太陽光収集器とヒートポンプを組み合わせた給湯システムの実証実験について |
| ハノイ工科大学<br>Dr. Lai Ngoc Anh     | 新冷媒の研究について                          |
| 中部電力株式会社<br>渡邊 激雄 氏             | 最先端技術である産業分野におけるヒートポンプについて          |



※AHPNWホームページ：<http://www.hptcj.or.jp/e/ahpnw/tabid/571/language/en-US/Default.aspx>